

2022年12月9日

各位

大栄環境株式会社
代表取締役社長 金子 文雄

管理型最終処分場（御坊リサイクルセンター）拡張に関するお知らせ

この度、大栄環境株式会社（本社：大阪府和泉市、代表取締役社長：金子文雄）は、和歌山県御坊市にある御坊リサイクルセンターで、かねてより進めていた管理型最終処分場の拡張について、2022年12月9日付けで産業廃棄物処理施設設置許可を取得しましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 概要

2017年に開設した御坊リサイクルセンターは、管理型最終処分場と中間処理施設を保有しており、この度、御坊第二管理型最終処分場を新設することとなりました。許可容量は1,355,882 m³増え、合わせて2,731,323 m³となります。

資源循環システムをより高度に構築するとともに最終処分場を計画的に整備することは持続可能な社会の実現に不可欠であり、今回、管理型最終処分場の施設許可を取得したことは、当社グループの業績や企業価値向上、そして『100年企業の基盤づくり』に寄与すると考えております。

2. 御坊第二管理型最終処分場の内容

所在地：和歌山県御坊市塩屋町南塩屋字大谷 1564-4 外 44 筆

許可容量：1,355,882 m³

許可品目：【産業廃棄物】

- ①燃え殻 ②繊維くず ③汚泥 ④ゴムくず ⑤廃プラスチック類
⑥金属くず ⑦紙くず ⑧ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
⑨木くず ⑩がれき類 以上 10 種類

※③⑤⑧及び⑩は、石綿含有産業廃棄物を含む。水銀使用製品産業廃棄物を含む（水銀回収が義務付けられていないものに限る。）。

※①及び③は水銀含有ばいじん等を含む（水銀回収が義務付けられていないものに限る。）。

■本リリースに関するお問い合わせ先

大栄環境株式会社 社長室 広報課

TEL：078-857-5276（受付時間：9時～17時）

メールでのお問い合わせは[コチラ](#)から